

# 中村

発行 中村会（愛知県立中村高等学校同窓会）

## 部室改築募金にご協力を!

詳しくは6ページへ



もともとは自転車置場でした  
(昭和40年)

この時に壁がついて部室に!  
(昭和46年)

48年経ちボロボロに…  
(平成30年)

### 部室改築プロジェクトへのご協力を

会長 伊藤 義人



昨年3月に中村高校の中庭の老朽化がすすんだ部室の改築（改修）プロジェクトを立ちあげました。『ふるさと納税』制度を活用していますので、寄附額から2,000円を除いた全額が、簡単な確定申告で、所得税や住民税から還付されます。総務省のホームページで、給与年収と家族構成を入れると上限額の概算が出てきます。私の場合で、約10万円でした。ご希望されない方を除いて、改築（改修）した部室に設置する銘板に寄附者名を入れます。

平成30年12月末までに目標金額1,100万円の約半額の寄附が集まりましたが、3月までには目標金額には達しない可能性が高いので、改めて寄附期間の延長を行う手続きを進めています。昨年寄附をされた方も含めて、これからでも、『ふるさと納税』の利用は、今年中と来年の2回利用可能ですので、是非とも寄附にご協力をお願いいたします。

愛知県立中村高等学校同窓会（中村会）は、今後、皆さんとともに在校生の支援を中心に、母校発展と社会貢献のためにがんばっていきたく思います。年に1回の総会は、名古屋だけでなく、関東支部でも開催しています。卒業生のネットワークをうまく生かしたいと思っておりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

### 会報の発刊によせて

校長 渡邊 修



同窓会の皆様には、日頃から母校の教育活動に深いご理解と多大なご支援をいただき、厚くお礼を申し上げます。皆様のご支援で在校生は、部活動、国際交流事業など様々な活動に意欲的に取り組むことができています。

部活動では、陸上部、体操部などが本年度も県大会への出場を達成しています。この夏は、ダンス部が全国ハイスクールダンスコンペティションで準優勝、また、野球部も多くのOBや保護者の方々の応援を頂き、愛知県大会の4回戦まで進出することができました。こうした、後輩たちの活躍は、「校長室だより」として中村高校公式HPに随時アップしていますので、一度ご覧ください。

大きな話題として、平成31年4月には普通科の中に国際理解コースを設置することとなります。メンター姉妹校交流やイングリッシュキャンプといった、これまでの国際交流事業やハブスクール事業の取組実績を踏まえ、コース独自の授業や行事、海外研修などを充実させ、グローバルな視野を持ち、国際社会に貢献できる人材の育成をめざします。

諸先輩に続く、「国家・社会の有為な形成者」を輩出していくことが、本校に課せられた使命であると考えます。これまでに本校の充実・発展のため、陰に日なたに支えてくださった方々に感謝し、その歩みをしっかり見つめて、活力ある学校づくりを心がけていきたいと思っております。

最後になりましたが、同窓会の皆様のみずみずのご活躍を祈念申し上げますとともに、母校の発展のために今後とも変わらぬご支援とご協力をお願いいたします。

# 第63回 中村会 総会・講演会・懇親会

平成30年5月20日(日)、ルブラ王山(名古屋市千種区)にて、54名の参加を得て、第63回中村会総会・講演会・懇親会を開催しました。

## 【総会】

総会では平成29年度の事業報告、決算報告の後、新執行部の選任が行われました。

会長 伊藤 義人さん(16回生)  
副会長(総務担当) 祖父江 隆さん(45回生) ※新任  
副会長(財務担当) 水野 圭爾さん(26回生)  
副会長(広報担当) 古木 啓介さん(47回生)



新執行部により、平成30年度の事業計画・予算説明などが議題として提案され、承認されました。報告・計画内容の詳細は、次ページをご覧ください。

## 【講演会】

### テーマ「中村高校中庭の部室改築募金について」

今年度の講演会は、各方面で活躍する卒業生ではなく、昨年3月から開始した母校中庭の部室改築募金について、参加の同窓生の皆さんに知ってもらい、広めていただこうと、様々な切り口で同窓会役員より説明をさせていただく場としました。

まず伊藤会長が、このプロジェクトの実施経緯を話し、続いて古木副会長が、卒業アルバムに記録された写真をたどりながら、部室の歴史について話しました。もともとは自転車置き場だったところに壁をつけて部室にした、というエピソードには参加の皆さんも驚いていました。また、3月に卒業したばかりの63回生が、部室の現状を発表。雨漏りが激しく、まともに使用できない状況を訴えました。

さらに、改修計画を担当している堀田守人さん(18回生)が、工事計画と改修後イメージを説明し、最後に今回の寄附は「ふるさと納税」と同等の税控除を受けることができるため、水野副会長より、税理士という立場から、税控除の概要と手続き方法についてお話をしました。難しいイメージがある確定申告も自分で簡単にできることを伝え、より多くの募金協力をお願いしました。



## 【懇親会】

総会・講演会に引き続き、懇親会を行いました。新会員となった63回生の参加は3名と少なかったですが、職場の先輩とこの場で偶然に出会う方もいらっしやりにぎやかな懇親会となりました。恒例イベントとなった高木靖之さん(26回生)によるオークションも、今回も入手困難な珍しいアイテムが多くあり、盛り上がりました。





# 29年度事業報告

## ◆平成29年度 中村会 役員

会 長 伊藤 義人 (16回生)  
 副会長 川合 富雄 (17回生・総務担当)  
           水野 圭爾 (26回生・財務担当)  
           古木 啓介 (47回生・広報担当)  
 事務局長 川口 恭子 (34回生)  
 会 計 山口有里子 (36回生) 江口 基 (42回生)  
 監 査 太田 守彦 (22回生) 祖父江 隆 (45回生)

## ◆平成29年度 中村会 事業報告

- 1 総会及び講演会の開催
- 2 会報の発行 (第15号)
- 3 HP の運営とその効率化の実施
- 4 役員会の開催
- 5 『英気の泉』基金の募集・運用
- 6 教養講座「中村未来塾」への協力
- 7 PTA との連携事業の推進
- 8 縦のつながりの増強活動
- 9 常任幹事の増強
- 10 関東支部の支部総会の実施
- 11 部室の改築に向けての募金活動

# 30年度事業計画

## ◆平成30年度 中村会 役員

会 長 伊藤 義人 (16回生)  
 副会長 祖父江 隆 (45回生・総務担当)  
           水野 圭爾 (26回生・財務担当)  
           古木 啓介 (47回生・広報担当)  
 事務局長 川口 恭子 (34回生)  
 会 計 山口有里子 (36回生) 江口 基 (42回生)  
 監 査 太田 守彦 (22回生) 伊藤 太亮 (45回生)

## ◆平成30年度 中村会 事業計画

- 1 総会及び講演会の開催
- 2 会報の発行 (第16号)
- 3 HP の運営とその効率化の実施
- 4 役員会の開催
- 5 『英気の泉』基金の募集・運用
- 6 教養講座「中村未来塾」への協力
- 7 PTA との連携事業の推進
- 8 縦のつながりの増強活動
- 9 常任幹事の増強
- 10 関東支部の支部総会の実施
- 11 部室の改築に向けての募金活動

## 平成29年度 中村会 決算報告

収入の部 (単位: 円)

科 目	予算額①	執行額②	差額②-①	備 考
前年度繰越金	3,012,485	3,012,485	0	
入 会 金	1,800,000	1,730,000	-70,000	卒業生346名×5,000円
雑 収 入	415	0	-415	
計	4,812,900	4,742,485	-70,415	

支出の部 (単位: 円)

科 目	予算額④	執行額⑤	差額④-⑤	備 考
事 業 費	100,000	20,000	80,000	総会講演会謝礼
HP 運営費	330,000	307,990	22,010	プロバイダ-3888×1ヶ月+4,082×11ヶ月 管理改修費21,600×12ヶ月
通 信 費	450,000	357,102	92,898	料金後納・総会案内発送
会 報 費	300,000	310,500	-10,500	会報15号印刷、 封筒・返信用ハガキ作成
総会施設費	70,000	45,140	24,860	
名簿管理費	180,000	145,890	34,110	データ管理、データ出力
諸 雑 費	10,000	4,125	5,875	振込手数料、事務用品
慶 弔 費	40,000		40,000	
会 議 費	5,000		5,000	
予 備 費	50,000		50,000	
繰 越 金	2,683,000		2,683,000	
計	4,218,000	1,190,747	3,027,253	

残高の部 (単位: 円)

収入額計	支出額計	次年度繰越金
4,742,485	1,190,747	3,551,738

収入の部 (単位: 円)

科 目	予算額	備 考
前年度繰越金	3,551,738	
入 会 金	1,745,000	5,000円×349名
雑 収 入	262	
計	5,297,000	

支出の部 (単位: 円)

科 目	予算額	備 考
事 業 費	100,000	総会経費、奨学金
HP 運 営 費	310,000	HP メンテナンス料金等
通 信 費	450,000	会報発送等
会 報 費	400,000	会報・封筒・ハガキ作成
総 会 施 設 費	70,000	総会会場使用料
名 簿 管 理 費	180,000	新規入力、変更、削除
諸 雑 費	10,000	振込手数料
慶 弔 費	40,000	上級大会出場祝金
会 議 費	5,000	役員会
予 備 費	100,000	
繰 越 金	3,632,000	
計	5,297,000	

## 総会・講演会・懇親会の御案内

日 時 2019年 5月26日 (日) 会 費 懇親会のみ有料 (当日お支払いください)  
 11:00~14:30 一般会員 5,000円 学生会員 1,000円  
 会 場 ルブラ王山 今年の卒業生 (64回生) は無料  
 (地下鉄東山線「池下」駅下車、東へ徒歩3分) 申 込 出席の場合は、同封のはがきにより、4月26日 (金) までに  
 名古屋市千種区覚王山通8-18 投函してください。  
 電話 052-762-3151 欠席の場合は連絡の必要はありません。  
 次 第 受 付 10:30~11:00  
 総 会 11:00~11:30  
 講 演 会 11:30~12:30  
 懇 親 会 12:40~14:30

◎懇親会では恒例のチャリティーオークションも行います。次回は第48代横綱 大鵬の書、元ジャイアンツ仁志選手サインボール等々準備を着々と進めています。ぜひ総会・懇親会に奮ってご参加ください!

# 同期会・同窓会報告

## ■17回生同期会

平成30年 9月28日(金)中村高校17回生の同期会がありました。参加人数は74人と4年前より10人ほど減ってしまいました。17時から20時までの短い時間でしたが、十分に話し合うことができました。次回の開催についてアンケートを取り、2年後か4年後の土曜日開催、昼間開催が一番多い意見でした。みんなの元気な顔を見ること(17回生 川合 富雄)がさればら恩いました。



## ■18回生同期会

平成30年10月6日(土)、ホテルナゴヤキャッスル・天守の間にて、卒業45周年の同期会を行いました。

63歳～64歳、還暦も過ぎ、シニア青春の同窓生総勢74名が集まりました。前回から5年ぶりの再会です。「よっ！久しぶり！」「元気だった？」「誰だっけ…」「あまり変わってないよね」…名古屋城ライトアップの夜景を眺めながら、思い出話や近況報告やら、にぎやかな時が過ぎていきます。

美味しい料理やお酒を堪能しつつ、「中村高校あるあるクイズ～今年、愛知県大会4回戦敗退で終わった中村球児はあと何勝すれば甲子園参加できるか？～」等々で盛り上がり、最後に校歌を合唱して、あっという間の同期会でした(18回生 堀田 守人)新元号5年に再会を約束。それまで皆さんお元気に…



## ■19回生同期会

前回の還暦の同期会から3年が経ちました。平成30年11月3日(土)の午後6時、恩師2名と同期72名が集結しました。やっと年金が半額ですが支給されるようになりました。退職はしましたが、みんな働いています。中には会社を売却して悠々自適の生活を送っている人もいれば、3人の子供と8人の孫に囲まれるという者も。皆それぞれ家庭を築き、仕事を全うした自信のある話しぶり、役職に就いた者は貫禄のある面持ちをしていました。はじめは普段の年配者としての穏やかな応対がそこかしこに見られましたが、しばらくすると高校時代と変わらない素振りで、「〇〇」、「〇〇くん」、「〇〇ちゃん」という気楽な呼び掛けが聞こえてきます。恩師の先生への挨拶と歓談も欠かすことができません。深々と礼をして近況報告とお世話になった感謝を述べます。

中村高校を卒業してちょうど45年が経過しました。父親、母親、おじいちゃん、おばあちゃんになりましたが内面的には変わっていません。高校生のままの姿がどこか見え隠れしています。

同期会の席では同窓会より部室改築のために募金の要望が出ていました。会場では募金箱を設置しましたら1万円を寄附してくれた同期もいました。多くの同窓生からの募金を頂き、後輩たちに立派で快適な部室が再建されればと思います。(19回生 服部 保弘)



## ■関東支部 懇親会

中村会関東支部は平成30年8月11日(土)の山の日に8回目の懇親会を開催しました。今年から会場を田町のアリスアクアガーデンに変更しましたが、リーズナブルなお値段で料理とお酒を楽しめました。残念ながら都合により2名の方が当日欠席となりましたが、中村会と関東支部の役員と学校長を含めて23名が参加し、昨年4月に着任された渡邊学校長の中村高校近況報告や部室改築募金の説明、関東支部参加者メンバーのそれぞれのお話が聞けて、楽しい会になりました。来年も同時期に同じ会場での開催を予定しています、皆様のご参加をお待ちしております。



(関東支部長 浜田 和久)

### 同窓会・同期会の情報をお寄せください！

「これから開催したい！」…■中村会ホームページ・facebookで案内することができます。

連絡先が分からなくて声がかけれなかった方にも連絡が出来る可能性があります。

■同期会開催に必要な住所情報について、提供することが出来ます(有料)。

「開催しました！」…■写真をつけてぜひご報告ください。会報やfacebookページで報告をさせてください。

ご連絡は中村会事務局 電話：052-411-7760 Fax：052-413-5357 E-mail：中村会ホームページまで！



## 第24回 『仲間とともに、空を翔ける』

平成30年11月2日 中村高校体育館 **木村 祐貴さん (47回生)**  
(日本航空 運航本部737乗員部 兼 運航安全推進部補佐役 副操縦士)

初めに、飛行機に乗務するときに持って行く鞆の中身を教えてくださいました。その1つに「高校時代に使っていた地図帳をいつも入れている」とのこと。「飛行機はバックができない」「航空路の通過ポイントにおもしろい名前がついている」「機長と副操縦士の食事内容が違う」など、生徒たちが興味をもつような話をしつつ、安全に運航するための配慮した様々な仕組みや取り組みを教えてくださいました。パイロットに必要なこととして、健康を維持したり、飛行機や飛行する各国のルール・天候・地理などの知識も必要ですが、何よりも大切なのは「仲間への思いやり」と「情報交換」。操縦士同士はもちろん、整備士やCAなどにも思いやりを持って接することで、気持ちよく仕事ができる環境になる。また、情報交換は他社とも積極的にを行い、すべての飛行機が安全に航行できるようにしているとのこと。一人で100点をとるのではなく、70点の人を助けながら皆で点を上げるような協調の世界だ、と話してくださいました。



高校時代は苦手科目もあったし、英語も得意でなかったそう。必要な勉強は必要な時にすればよいので、あきらめずにやりたいことを追いかけてみようというアドバイスをいただきました。また、中村高校で得た仲間は今もとても大切な存在で、社会人になってから仲良くなった同級生もいるとか。この先どうという人生を歩むにあたって、高校時代の友達宝物であり、大切にしたい方がいと話されました。

講演後、本校の視聴覚室にて、航空業界に関心がある生徒のために時間をとっていただきました。1年生から3年生と教員、合計20人程が集まり、航空業界についてはもちろん、大学での学びや研究テーマの話、アジア圏の現状など、生徒たちから多岐に渡る質問がありましたが、どの質問にも丁寧に答えていただき、とても有意義な時間になりました。

## 母校だより

「わが精鋭の中村健児」はどんな活躍を見せてくれているか、先輩としては興味津々！ 母校の現在の活躍を紹介

### ■野球部「夏の甲子園西愛知大会 昨年の第3回戦を超えグループ決勝戦まで進出!!」

第1回戦	7月8日(日)	春日井市民球場
対	名古屋南高校	5-3 勝ち
第2回戦	7月15日(日)	小牧市民球場
対	瑞陵高校	6-4 勝ち
第3回戦	7月16日(祝)	岡崎市民球場
対	春日井商業高校	6-2 勝ち
第4回戦	7月21日(土)	春日井市民球場
対	享栄高校	0-10 5回コールド負け



7月15日。私は母校の野球部の瑞陵高校との試合の応援に、小牧市民球場のバックネット裏に来ていました。

夏の高校野球は暑いのが当たり前ですが、座っているだけで汗が吹き出し、還暦を超えたわが身にはとてもきつい応援となりました。スタンドでは在校生の熱気あふれる応援やご家族の皆さんのバックアップの様子を見て、甲子園だけでなく、地方大会もやはり学校全体の戦いであることを感じました。

試合は6対4で勝ちましたが、一つ一つのプレーに選手たちはもちろん、スタンド全員の息づかいまでも聞こえてくる様でした。それも、スタンド全員の息づかいまでも聞こえてくる様でした。それも、試合は4回戦まで勝ち進む勢いがあります。途中、ピンチを迎えピッチャー交代となりハラハラしましたが、粘り強い守りで、ピンチを脱した折には力が入り、「よし!!」と声が出ていました。

試合終了とともに校歌が流れ始めたときには、気恥ずかしさを忘れて一緒に歌い、自然と涙が頬をつたっていました。新聞で試合予定を見て思い立ち、観戦に来ましたが、楽しく、また嬉しく応援ができ、大いに若返って家路につくことができました。

(20回生 箕島 靖さん)



野球部県大会における応援バスのチャーターには、中村会母校支援基金「英気の泉」から資金援助を行っています。ぜひ「英気の泉」にご協力ください！詳しくは6ページをご覧ください。

### ■2019年4月より「国際理解コース」を設置！

これまで10年間進めてきた国際理解教育の実績が県に認められ、この4月から、中村高校に「国際理解コース」が新設されます。コース設置のねらいは、異なる文化を理解し尊重する心を持った、国際社会で活躍できる人材の育成です。

最も大きな行事はベトナム研修旅行です。現地の学生との交流、平和学習、日系企業訪問などを予定しています。現地での日系企業訪問につきましては、PTA 会長からご紹介をいただき、地元企業である「アイカ工業」の現地法人を訪問させていただくことになりました。現地の日本人ビジネスマンの話を聞いて視野を広げ、海外で働く将来の自分の姿をイメージしてもらえれば、と思っています。その他、JICA 訪問(国際理解について学び、ベトナム研修旅行の事前学習を行いま

す)、南山大学との連携(同窓会のご支援をいただきました)、地元の小学校との連携(英語の授業に生徒を参加させます)、3日間の集中英語トレーニング「エンパワーメントプログラム」などを実施し、国際感覚と社会性を磨いていきます。



この「国際理解コース」が軌道に乗り、行く行くは中村高校の目玉となって今後のますますの発展に寄与することを願っています。  
(教頭 伊藤 正明先生)

## 母校支援プロジェクト「部室改築募金」へのご寄附にご協力ください!!

工事内容：既存建物の骨組み（躯体）を利用した改築工事（大規模改修）

募集期間：【第1期】2018年3月16日から2019年3月15日まで

【第2期】2019年5月以降開始（予定） **1年間期間を延長します!**

建築から40数年、多くの同窓生には思い出深い場所の1つですが、近年老朽化が目立ってきており、雨漏りや屋根に穴が空いている箇所もあり、使用できない部屋もいくつか出てきています。

寄附金募集目標額は1,100万円。2019年1月現在で560万円と目標の半分しか到達できていません。

今回の寄附金募集は「ふるさと納税」と同等の寄附金控除が受けられ、寄附金相当額が簡便な手続きにより税控除され、実質負担2,000円で大きな支援が可能です！（各人の収入・その他控除条件により寄附可能額は異なります。\*）

第2期の開始については、中村会ホームページ・facebookページにてお知らせします。引き続き多くのみなさんより、ご厚志をお待ちしています。

詳細は中村会ホームページの寄附募集のページにてご確認ください。

※第1期と第2期の間に振り込まれた寄附金は税控除対象外となりますのでご注意ください。



### ■賛助会費納入のお願い

#### ●賛助会費 入金先

郵便振替 00850-6-185948

中村高校同窓会 賛助会費

※振込手数料はご負担ください。

賛助会費とは、同窓会の活動を支える大事な収入源です。同窓生の皆さんに毎年2,000円または終身50,000円の会費納入をお願いしています。

本会報同封の振込用紙または以下の振込先から納入をお願いいたします。

### ■同窓生で氏名・住所変更された方は事務局までご連絡ください。

事務局

TEL：052-411-7760（中村高校）

FAX：052-413-5357（中村高校）

E-mail：nakamurakai@nakamura-h.aichi-c.ed.jp

### ■中村会ホームページ

<http://www.nakamurakai.gr.jp/>

### ■中村会 facebook ページ

<https://www.facebook.com/nakamurakai.aichi/>

### ■会報の発送について

会報は年1回、2月末に発行しており、賛助会費納入者および卒業回生の下一ケタを基準に5年に1度のサイクルで全卒業生の皆様に発送しています。今号は下一ケタが「4」「9」の回生が対象で、次号は「5」「0」の回生が対象となります。中村会ホームページでは毎号掲載しておりますので、ぜひご活用ください。

### ■母校支援基金「英気の泉」への募金のお願い

母校支援基金「英気の泉」は、中村高校の在校生の諸活動に対する同窓会からの資金援助を行うための基金で、校歌の一節をとり、在校生の英気を資金面から援助する「泉」となっています。

最近では、在校生の海外短期留学や部活動の遠征交通費支援、部活動器具・道具の修理・購入などを行っています。

#### ●英気の泉 募金入金先

三菱UFJ銀行柳橋支店 普通4709739

英気の泉 萩原義昭

※振込手数料はご負担ください。

ぜひ在学生のためにこの泉を枯らさないように皆様のご厚志をよろしくお願いいたします。

#### ●平成29年度援助事業

野球部応援バス代金補助 188,272円

中村ダンスフェスティバル開催祝金 30,000円

イングリッシュ・サマー・キャンプバス代金補助 393,916円

#### ●平成29年度寄附者等

岡田 順一様（元校長）、萩原 義昭様（10回生）、伊藤 義人様（16回生）、山田 高敬様（22回生）、カワムラタカヒト様（回生不明）、匿名希望 2名様  
中村高校 PTA バザー、総会オークション売上